

本科 1 期 6 月度

解答

Z 会東大進学教室

中 2 選抜東大英語

中 2 英語

中 2 NEW TREASURE 対応英語



解 答 LESSON4①

Check 1

1) know ; that

・「…ということを知っている」は know that … で表す.

2) hear ; that

・「…ということをうわさに聞いている ; …だそうだ」は hear that … で表す.

3) think ; that

・「…と思う」は think that … で表す.

Check 2

1) I don't think that he is right.

(私は、彼が正しいとは思いません。／私は、彼は正しくないと思います。)

2) I don't think that Paul ate that pizza.

(私は、ポールがあのピザを食べたとは思いません。／私は、ポールはあのピザを食べなかったと思います。)

3) Do you know she told a lie?

(あなたは、彼女がうそをついたと知っていますか。)

4) Do you believe they will go there by bike?

(あなたは、彼らがそこに自転車で行くと思いますか。)

・「…ではないと思う」という時は普通、主節を否定形にする.

・〈that + 主語 + 動詞〉を目的語にとる動詞の疑問文は、主節のみを疑問文にする.

・that は省略可.

Check 3

1) They knew (that) I was absent from school.

(彼らは、私が学校を休んでいることを知っていました。)

・主節の動詞の時制が過去なので、‘時制の一致’で従節の動詞も過去になる.

2) I thought (that) he would visit the museum.

(私は、彼がその美術館を訪れるだろうと思いました。)

・主節の動詞の時制が過去なので‘時制の一致’で従節の助動詞が過去形になる.

3) We heard (that) she could play the guitar.

(私たちは、彼女がギターを弾けると聞きました。)

- ・主節の動詞の時制が過去なので‘時制の一致’で従節の助動詞が過去形になる。

4) He said (that) he makes breakfast every morning.

(彼は、毎朝朝食を作ると言いました。)

- ・従節は現在も変わらない習慣を表したいので、時制の一致の原則に従わない。

Exercises

(1)

1) know ; that

- ・「…ということを知っている」は know (that) … で表す。

2) think ; that

- ・「…と思う」は think (that) … で表す。

3) hear ; that

- ・「…ということのをうわさに聞いている ; …だそうだ」は hear (that) … で表す。

4) says ; that

- ・「…と言う」は say (that) … で表す。

5) don't ; think ; that

- ・「…と思う」は think (that) … で表す。「…ではないと思う」と言う時は、ふつう that 節ではなく主節を否定形にする。

6) Do ; you ; know ; that

- ・「…ということを知っている」は know (that) … で表す。(that + 主語 + 動詞) を目的語にとる動詞の疑問文は、主節のみを疑問文にする。

7) hope

- ・「…ということをお願い」は hope (that) … で表す。that は省略可。

8) believe

- ・「…ということを感じる」は believe (that) … で表す。that は省略可。

9) heard

- ・「…ということのをうわさに聞いている ; …だそうだ」は hear (that) … で表す。that は省略可。従節は時制の一致を受ける。

10) said

- ・「…と言う」は say (that) … で表す。従節は時制の一致の原則に従わず takes にすることによって現在の習慣を表している。that は省略可。

(2)

- 1) あなたは、彼が有名な医者だと知っていますか。
- 2) 私は、その男性が彼女に手紙を書いたとは思いません。
私は、その男性が彼女に手紙を書かなかったと思います。
- 3) 私は、メアリーが兄〔弟〕と釣りに行くだろうとは思いませんでした。
私は、メアリーが兄〔弟〕と釣りに行こうとは思いませんでした。

(3)

- 1) I do not think that they know her name.
・「…と思う」は think (that) … で表す。「…ではないと思う」と言う時は、ふつう、that 節ではなく主節を否定形にする。
- 2) Do you know that he is good at swimming?
・「…ということを知っている」は know (that) … で表す。〈that + 主語 + 動詞〉を目的語にとる動詞の疑問文は、主節のみを疑問文にする。
- 3) He said he would go shopping.
・「…と言う」は say (that) … で表す。この that は省略できる。主節の動詞の時制が過去なので、「時制の一致」で従節の動詞も過去になる。従節に助動詞が含まれる場合は、助動詞が過去形になる。

(4)

- 1) I know (that) they are very busy.
・「…ということを知っている」は know (that) … で表す。
- 2) I believe (that) you are right.
・「…ということを信じる」は believe (that) … で表す。
- 3) I hear (that) he went to America.
・「…ということをうわさに聞いている ; …だそうだ」は hear (that) … で表す。
- 4) I hope (that) it will be fine tomorrow.
・「…ことを願う」は hope (that) … で表す。
- 5) I don't think (that) he tells a lie.
・「…と思う」は think (that) … で表す。「…ではないと思う」と言う時は、ふつう、that 節ではなく主節を否定形にする。

6) Do you think (that) it will rain tomorrow?

- ・「…と思う」は **think (that)** … で表す. 〈that + 主語 + 動詞〉を目的語にとる動詞の疑問文は, 主節のみを疑問文にする.

7) He said (that) he wanted to watch TV.

- ・「…と言う」は **say (that)** … で表す. 主節の動詞の時制が過去なので, ‘時制の一致’ で従節の動詞も過去になる.

8) I thought (that) they would go to the park.

- ・「…と思う」は **think (that)** … で表す. 主節の動詞の時制が過去なので, ‘時制の一致’ で従節の動詞も過去になる. 従節に助動詞が含まれる場合は, 助動詞が過去形になる.

9) I knew (that) she drinks milk every morning.

- ・「…ということを知っている」は **know (that)** … で表す. 従節は現在も変わらない習慣を表そうとしているので, 時制の一致の原則に従わない.

10) He said (that) he takes a bath before dinner every day.

- ・「…と言う」は **say (that)** … で表す. 従節は現在も変わらない習慣を表そうとしているので, 時制の一致の原則に従わない.

解 答 LESSON4②

Check 1

1) He runs fast.

S V (第1文型)

・「彼は速く走ります。」

fast は runs を修飾する副詞.

2) She looks tired.

S V C (第2文型)

・「彼女は疲れているように見えます。」

3) I know her.

S V O (第3文型)

・「私は彼女を知っています。」

4) They went to the park.

S V (第1文型)

・「彼らは公園に行きました。」

to the park は文の要素以外で went を修飾する語句.

5) He became a doctor.

S V C (第2文型)

・「彼は医者になりました。」

6) I watched TV last night.

S V O (第3文型)

・「私は昨晚テレビを見ました。」

last night は文の要素以外で watched を修飾する語句.

Check 2

1) gave ; me

・「O 1 (人) に O 2 (もの) を与える」は give O 1 O 2 で表す.

2) lent ; me

・「O 1 (人) に O 2 (もの) を貸す」は lend O 1 O 2 で表す.

3) sent ; me

・「O 1 (人) のために O 2 (もの) を送る」は send O 1 O 2 で表す.

4) show ; us

- ・「O 1 (人) に O 2 (もの) を見せる」は show O 1 O 2 で表す.

5) sang ; us

- ・「O 1 (人) のために O 2 を歌う」は sing O 1 O 2 で表す.

6) cooked ; him

- ・「O 1 (人) のために O 2 (もの) を料理する」は cook O 1 O 2 で表す.

Check 3

1) He told an interesting story to us.

- ・「彼は私たちに面白い話をしてくれました.」 「O 1 (人) に O 2 (もの) を話す」は tell O 1 (人) O 2 (もの) , または ‘tell O (もの) to 人’ で表す.

2) Yumi sent an airmail to Bob.

- ・「ユミはボブに航空郵便を送りました.」 「O 1 (人) に O 2 (もの) を送る」は send O 1 (人) O 2 (もの) , または ‘send O (もの) to 人’ で表す.

3) She bought a book for her daughter.

- ・「彼女は娘のために本を買いました.」 「O 1 (人) のために O 2 (もの) を買う」は buy O 1 (人) O 2 (もの) , または ‘buy O (もの) for 人’ で表す.

4) My sister made dinner for me.

- ・「姉は私のために夕食を作ってくれました.」 「O 1 (人) のために O 2 (もの) を作る」は make O 1 (人) O 2 (もの) , または ‘make O (もの) for 人’ で表す.

Check 4

1) (G) They named the baby Mary.

- ・「OをCと名づける」は name O Cで表す.

2) (C) The songs make me happy.

- ・「OをCにする」は make O Cで表す.

3) (D) I found the book difficult.

- ・「OがCとわかる」は find O Cで表す.

4) (F) They elected Ken captain.

- ・「OをCとして(選挙などで)選ぶ」は elect O Cで表す.

5) (B) We must keep the bathroom clean.

- ・「OをC(の状態)にしておく」は keep O Cで表す.

6) (E) Please leave me alone.

- ・「OをCのままにしておく」は leave Oで表す.

7) (A) My father painted the chair white.

- ・「OをC (の色) に塗る」は `paint OC`で表す.

Check 5

1) Mr. Baker teaches us English.

S V O O (第4文型)

・「ベイカー先生は私たちに英語を教えます。」 us ≠ English.

- ・ 〈teach+O₁+O₂〉で「O₁にO₂を教える」

2) I found him a famous musician.

S V O C (第5文型)

・「私は彼が有名な音楽家だとわかりました。」 him = a famous musician.

- ・ $\langle \text{find} + O + C \rangle$ で「OがCとわかる」.

3) They made him a nice shelf.

S V O O (第4文型)

・「彼らは彼のためにすてきな棚を作りました。」 him ≠ a nice shelf.

- ・ $\langle \text{make} + \text{O}_1 + \text{O}_2 \rangle$ で「 O_1 に O_2 を作る」.

4) That film made Kevin a popular actor.

S V O C (第5文型)

・「あの映画はケビンを人気俳優にしました。」 Kevin = a famous actor.

- ・ 〈make + O + C〉 で「OをCにする」.

Exercises

(1)

1) to ; him

- ・「O₁ (人) に O₂ (もの) を送る」は `send O1 O2`, または ‘`send O (もの) to 人`’ で表す.

2) to : me

- ・「O₁ (人) に O₂ (もの) を教える」は **teach O₁ O₂**, または ‘**teach O (もの) to 人**’ で表す.

3) for : her : aunt

・「O 1 (人) のために O 2 (もの) を買う」は buy O 1 O 2, または ‘buy O (もの) for 人’ で表す.

4) for : us

- ・「O 1 (人) のためにO 2 (もの) を作る」は make O 1 O 2, または ‘make O (もの) for 人’ で表す.

5) to ; me

- ・「O 1 (人) にO 2 (もの) を見せる」は show O 1 O 2, または ‘show O (もの) to 人’ で表す.

(2)

1) 第5文型

「私たちはその男性をマックと呼びました。」

- ・〈S + V + O + C〉の第5文型の文. the man は目的語, Mac は補語.

2) 第3文型

「ジェーンは友人に手紙を書きました。」

- ・〈S + V + O〉の第3文型の文. a letter は目的語. to her friend は wrote を修飾する語句.

3) 第4文型

「おばは私にCDプレーヤーをくれました。」

- ・〈S + V + O + O〉の第4文型の文. me は間接目的語, a CD player は直接目的語.

4) 第3文型

「私たちはロンドンの友人に電話しました。」

- ・〈S + V + O〉の第3文型の文. 目的語は our friend in London.

5) 第5文型

「ケントはその壁を白く塗りました。」

- ・〈S + V + O + C〉の第5文型の文. the wall は目的語, white は補語.

6) 第4文型

「私は彼にパスポートを見せました。」

- ・〈S + V + O + O〉の第4文型の文. him は間接目的語, my passport は直接目的語.

7) 第3文型

「ジョイはお兄さんにカードを送りました。」

- ・〈S + V + O〉の第3文型の文. a card は目的語, to his brother は sent を修飾する語句.

8) 第5文型

「彼らはそのロケットをエンデバーと名づけました。」

- ・〈S + V + O + C〉の第5文型の文。the rocket は目的語, Endeavour は補語。

9) 第4文型

「母は私たちのためにカレーを作ってくれました。」

- ・〈S + V + O + O〉の第4文型の文。us は間接目的語, curry は直接目的語。

(3)

1) おじは、私の誕生日に私にギターをくれました。

- ・〈give + O 1 (人) + O 2 (もの)〉で「O 1 (人) に O 2 (もの) を与える」。

2) グリーン先生は昨年学校で私たちに英語を教えました。

- ・〈teach + O 1 (人) + O 2 (もの)〉で「O 1 (人) に O 2 (もの) を教える」。

3) 明日、あなたのためにサラダを作りましょう。

- ・〈cook + O 1 (人) + O 2 (もの)〉で「O 1 (人) のために O 2 (もの) を料理する」。

4) 英語ではこの野菜を何と呼びますか。— 私たちはそれを cucumber と呼びます。

- ・〈call + O + C〉で「O を C と呼ぶ」の意。

5) 彼らは彼をアメリカ合衆国の大統領に選びました。

- ・〈elect + O + C〉で「O を C として(選挙などで)選ぶ」の意。

(4)

1) He showed me his new bike. [He showed his new bike to me.]

- ・「O 1 (人) に O 2 (もの) を見せる」は show O 1 O 2, または ‘show O (もの) to 人’ で表す。

2) She made her daughter a pretty dress.

[She made a pretty dress for her daughter.]

- ・「O 1 (人) のために O 2 (ものを作る) は make O 1 O 2, または ‘make O (もの) for 人’ で表す。

3) He taught me math. [He taught math to me.]

- ・「O 1 (人) に O 2 (もの)」を教える」は teach O 1 O 2, または ‘teach O (もの) to 人’ で表す。

4) We named our son Ken.

・「OをCと名づける」は name O Cで表す.

5) I made her angry.

・「OをCにする」は make O Cで表す.

6) You must keep your room clean.

・「OをC (の状態) にしておく」は keep O Cで表す.

7) She left the man alone.

・「OをCのままにしておく」は leave O Cで表す.

8) They painted the roof brown.

・「OをC (の色) に塗る」は paint O Cで表す.

2EJSS/2EJS/2ENT
中2選抜東大英語
中2英語
中2 NEW TREASURE 対応英語



会員番号

氏 名

不許複製